

野口雨情×藤井清水×赤坂小梅×本條秀太郎

# 博多に『正調博多節』があるように、 小倉を代表する民謡がほしい…

昭和4(1929)年3月、小倉旭券所属の芸妓梅若(後の赤坂小梅)の強い想いを、詩人の野口雨情、作曲家の藤井清水が受けとめ、「小倉節」は誕生した。

そして、小梅の想いを直接託され、早くからその普及に努める斯界の第一人者、三味線演奏家・作曲家の本條秀太郎。今、その地小倉にて、「小倉節」の魅力を伝える——。

唄・三味線

## 本條秀太郎

「小倉節」をこよなく愛する  
地元民謡家と共に

2014年 1月30日 [木]

開場:午後6時30分 開演:午後7時

### 北九州芸術劇場 中劇場

小倉北区室町1丁目1-1-11 (リバーウォーク北九州 6階)

[アクセスのお問合せ]

TEL 093-562-2655 FAX 093-562-2588

[最寄り駅]

JR西小倉駅(鹿児島本線・日豊本線)徒歩3分

入場料(全席自由)

前売 4,000円(当日4,500円)

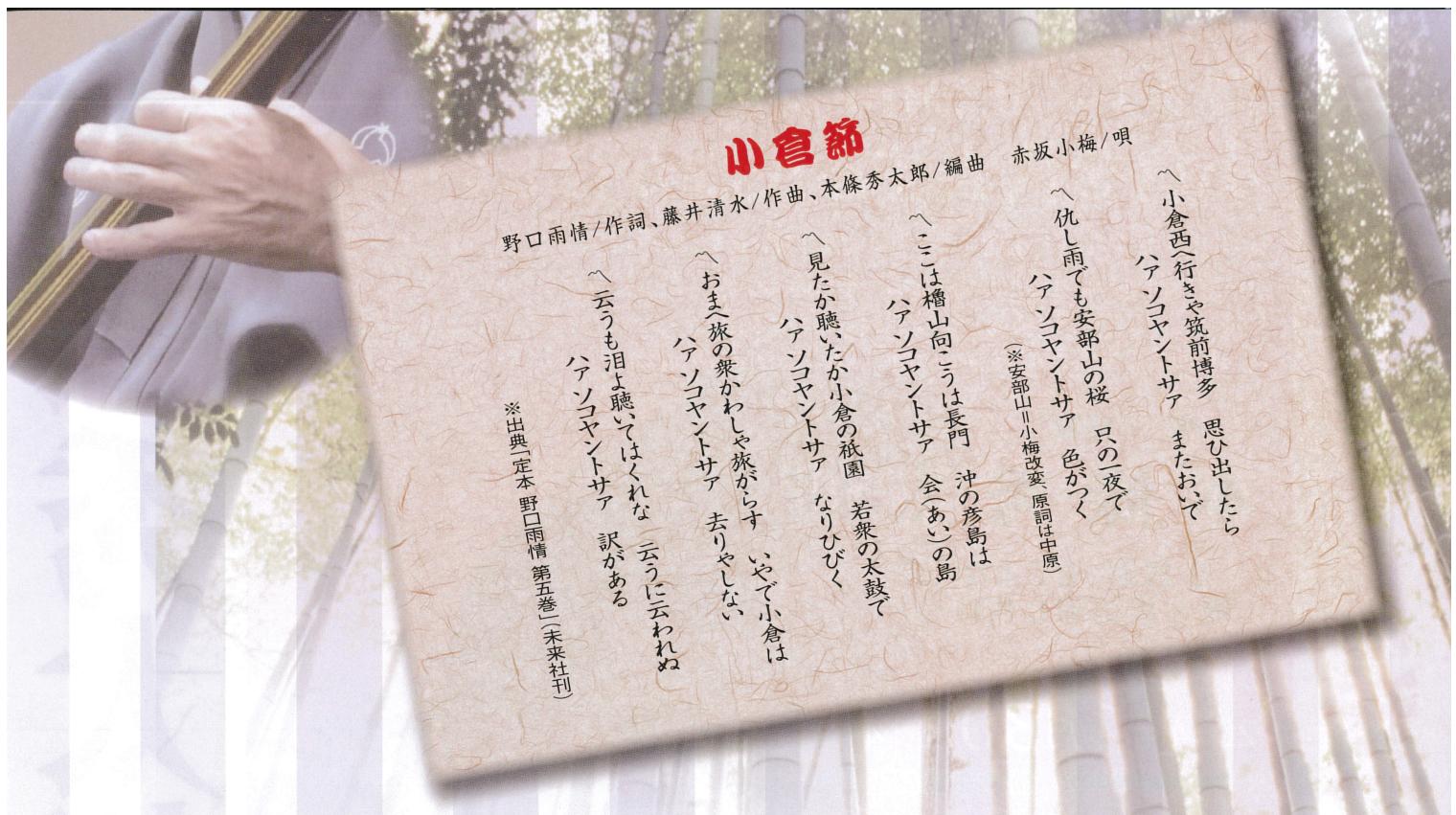
【主 催】小倉節の会  
【後 援】公益財団法人日本民謡協会  
日本コロムビア株式会社  
(有)邦楽ジャーナル  
みんよう春秋  
北九州市  
北九州市教育委員会  
【協 力】本條会  
基貴会  
映画「小梅姫さん」製作上映委員会  
【制 作】小倉節の会・アクティブボイス  
【舞台技術】(有)SAM  
【映像制作】DOGA★DESIGN  
【デザイン】武吉デザイン事務所

※公演の詳細は、記録映画「小梅姫さん」のHPで紹介していきます。  
<http://www.koumenehsan.com/100nen/>

北九州市文化振興基金奨励事業

「小倉節」によせて

本條秀太郎の会 特別公演



## 本條秀太郎 プロフィール

茨城県出身。1971年に本條流を創流。

流儀曲として三弦の持つ表現の自由闊達さに回帰し、時代時代に歌われてきた“小さなうた達”の断片をも復元再生し、自然発生的に歌い継がれてきた“うた”(自然民謡)、普遍的、民族的な躍動感や旋律をモチーフに、現代に伝統音楽として生まれた楽派「俚奏楽」を発表。

古典の枠に留まらず、様々なジャンルの音楽、奏者と共に演し、数多くの国内外公演を行っている。

26回を数える「本條秀太郎の会」を主催し、三味線音楽の興隆に力を尽くし、民謡・民俗芸能の発掘、採譜等、幅広い音楽活動を続ける。また、多年に渡り350曲におよぶ「端唄」を収集。10年がかりで全曲を唄う演奏会に取り組み、現在、アルバムを製作中。新作端唄を多数作曲、演奏発表。また鄙哥(地方唄)・現代三味線・俚奏楽演奏会を行っている。

2006年に淡交社より「本條秀太郎三味線語り」を出版。2008・09・10・13年、演劇界の鬼才 サイモン・マクバーニー演出「春琴」ロンドン・パリ・台北・ニューヨーク・東京・シンガポール・兵庫・ミシガン・ロスアンゼルスに出演・音楽担当。

邦楽ドラマ「松廻家おけい」一山本周五郎作『虚空遍歴』により出演、音楽担当。「篤姫」「天地人」「龍馬伝」「八重の桜」などのNHK大河ドラマや映画音楽なども手がけ、J-Tradとして現代に生きる音楽「現代民族歌謡」や邦楽器を使った現代音楽の作曲活動・民族音楽とのコラボレーションも積極的に行い、「散華」「海照」「日本のこもりうた」「端唄」「俚奏楽」などCDも多数発表。

日本音楽著作権協会正会員、日本民俗音楽学会会員、現代邦楽作曲家連盟会員、  
日本民族歌謡継承発展協会代表、日本民謡協会名誉教授

第54回 文化庁芸術選奨文部科学大臣賞受賞

2007年 紫綬褒章受章

2007年 (財)日本民謡協会「民謡名人位」受賞

Official web site <http://www.honjoh.co.jp/honjoh/>

前売券発売中!《全席自由》 前売4,000円(当日4,500円)

販売は、芸術劇場プレイガイドほか、詳細はお問合せ下さい。

\*お申込み=お振込みの場合、郵便局備え付けの払込取扱票に下記の口座番号ほか、ご希望のチケット枚数、住所・氏名・電話番号などをご記入のうえ、窓口へお出し下さい。  
◎郵便払込口座: 01710-8-73330 加入者名: 小倉節の会

お問合せ・連絡先/小倉節の会

Tel&Fax: 050-3354-1518 (IP)

090-8408-7219

E-mail: [kokurabushi@gmail.com](mailto:kokurabushi@gmail.com)